付録

syslog メッセージ

Cisco vEdge デバイス および Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN デバイス によって生成される syslog メッセージを下記の表に示します。メッセージは生成元のソフトウェアモジュールに基づいてグループ化されます。通常、ソフトウェアモジュールはデバイス上で実行されるプロセス（デーモン）です。

特に指定がない限り、すべての syslog メッセージはすべてのデバイスで生成されます。

各 syslog メッセージには、対応する番号が付けられています。ヘッダーファイルで定義されているメッセージが、稼働中のソフトウェアで現在使用されていない場合でも、表にはすべての syslog メッセージとその番号が一覧で示されています。このようなメッセージの場合、「メッセージ形式」、「説明」、および「アクション」フィールドは空白です。

表の「アクション」フィールドは、syslog メッセージに対応して実行する必要がある推奨アクションを示しています。

- A：組織のサポートチーム内で自動的にチケットを開きます。
- AE：サポートチケットを自動的に開き、チケットをエスカレートします。
- E：組織内の担当チームに電子メールを送信します。

以下の表のいずれにも記載されていない syslog メッセージが表示された場合は、そのメッセージをデバイスとソフトウェアのバージョン情報とともにシスコサポートに送信してください。

（注） Cisco SD-WAN Manager Syslog メッセージの形式、Syslog メッセージのレベル、およびシステムログファイルの詳細については、「Syslog Messages」を参照してください。

CFGMGR：設定マネージャプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CFGMGR_SYSLOG_END	399999	Terminating cfgmgr	設定マネージャを停止しています	E
CFGMGR_SYSLOG_SPEED_DUPLEX_NOT_SUPPORTED	300003	—	インターフェイスがデュプレックスモードをサポートしていません	E
CFGMGR_SYSLOG_SPURIOUS_TIMER	300002	—	内部エラー	A
CFGMGR_SYSLOG_IF_STATE	300004	—	設定マネージャーによってインターフェイスの状態が報告されました	E
CFGMGR_SYSLOG_START	300001	Starting cfgmgr	設定マネージャを開始しています	E

CFLOWD：**Cflowd** トラフィックフローのモニタリングプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CFLOWD_SYSLOG_MSG	2200002	Received information about vpn_id %ld, vpn_id	Cflowd が VPN の変更を検出しました	E

優先度：**Notice**（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CFLOWD_SYSLOG_END	2299999	Terminating module cflowd because sysmgr terminated	sysmgr の要求で Cflowd モジュールを停止しています	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CFLOWD_SYSLOG_END	2299999	Terminating module cflowd with error code %d	Cflowd の初期化に失敗して cflowd が停止しようとしているか、cflowd モジュールは停止の途中です	A
CFLOWD_SYSLOG_START	2200001	Starting module cflowd	Cflowd モジュールが起動しています	E

CHMGR：シャーシマネージャ

シャーシマネージャのプロセスは、物理ルータでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_CHASSIS_INFO	100009	Chassis-Type %s max-modules %d	シャーシタイプとシャーシでサポートされるモジュール（PIM + 固定）の最大数を示す informational（情報提供）メッセージ	E
CHMGR_FAN_SPEED_HIGH	100003	—	ファン速度が速い	E
CHMGR_FAN_SPEED_NORMAL	100004	—	ファン速度が正常	E
CHMGR_FANTRAY_INSERTED	100052	Fantray %d inserted	ファントレイが挿入されました（vEdge 2000 のみ）	E
CHMGR_FANTRAY_REMOVED	100053	Fantray %d removed	ファントレイが取り外されました（vEdge 2000 のみ）	E
CHMGR_MODULE_INSERTED	100007	Module %d inserted - port type：%s, num_ports：%s	PIM モジュールが挿入されました	E
CHMGR_MODULE_REMOVED	100008	Module %d removed	PIM モジュールが取り外されました	E
CHMGR_PIM_OK	100057	—	PIM モジュールは正常な状態です	E
CHMGR_PORT_INSERTED	100005	Port %s inserted in module %d	SFP が挿入されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_PORT_REMOVED	100006	Port %s removed from module %d	SFP が取り外されました	E
CHMGR_SIGTERM	100024	Received sigterm, exiting gracefully	シャーシマネージャがダウンしていることを示すデバッグレベルのメッセージ	E
CHMGR_SYSLOG_START	100001	Starting chassis manager	シャーシマネージャのプロセスを開始しています	E
CHMGR_USB_INSERTED	100058	USB media inserted in slot %d	USB メディアが挿入されました	E
CHMGR_USB_REMOVED	100059	USB media removed from slot %d	USB メディアが取り外されました	E

優先度：Notice（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_EMMC_OK	100039	eMMC read successful	EMMC の読み取りに成功しました	E
CHMGR_FAN_OK	100041	Fan Tray %d Fan %d fault cleared, ftrayid, id	ファンの障害が解消されました	E
CHMGR_FANTRAY_OPER	100055	Fan tray '%d' up, ftrayid	ファントレイが検出されました	A
CHMGR_FLASH_OK	100037	Flash memory status read successful	フラッシュメモリの読み取りに成功しました	E
CHMGR_PEM_OK	100043	Power supply '%d' fault cleared	電源障害が解消されました	E
CHMGR_PEM_OPER	100045	Power supply '%d' up	電源が挿入または検出されました	E
CHMGR_SDCARD_OK	100047	SD card read successful	SD カードの読み取りに成功しました	E
CHMGR_SFP_UNSUPPORTED	10060	SFP %s is not supported	SFP はサポートされていません	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_SHORT_RESET_REQUEST	100018	—	シャーシマネージャがルータの再起動要求を受け取りました	E
CHMGR_TEMP_GREEN	100030	%s temperature (%d degrees C) is below yellow threshold (%d degrees C)	温度センサーの読み取り値が黄色のしきい値を下回っています	E
CHMGR_TEMP_OK	100027	%s temperature sensor fault cleared	前回の試行失敗後に温度センサーが正常に読み取られました	E

優先度：**Warning**（注意）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_HOTSWAP_DIFF_MOD	100051	Hot-Insertion of a module of different type requires reboot. Module %d will remain down,	異なるタイプの PIM モジュールがスロットに挿入されました。モジュールは検出されましたが、次の再起動まで停止したままになります	E

優先度：**Error**（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_CONFD_DATACB_REGISTER_FAILED	100023	Failed to register data cb	confd を使用したデータコールバック関数の登録中に内部エラーが発生しました	AE

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_CONFD_REPLY_FAILED	100022	Failed to send oper data reply - %s (%d)	**show** コマンドのシャーシマネージャ関連の設定を処理中に内部エラーが発生しました	A
CHMGR_EEPROM_READ_FAILED	100011	Failed to read module %d eeprom on chassis %s, module, chassis-name	挿入された PIM の詳細を読み取れませんでした	AE
CHMGR_EEPROM_VERSION_ERROR	100012	Unsupported eeprom format version for module %d	EEPROM バージョンの PIM モジュールがサポートされているため、モジュールが認識されません	AE
CHMGR_EMMC_FAULT	100038	eMMC fault detected	EMMC 情報の読み取り中にエラーが発生しました	A
CHMGR_FAN_FAULT	100040	Fan Tray %d Fan %d fault detected, ftrayid, id	ファン障害が検出されました	A
CHMGR_FANTRAY_DOWN	100054	Fan tray '%d' not present, ftrayid id	ファントレイが検出されませんでした	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_FLASH_FAULT	100036	Flash memory status fault	フラッシュメモリの読み取り中に内部エラーが発生しました	AE
CHMGR_GET_HWADDR_FAILED	100010	Failed to get macaddr for %s, p_ifname	インターフェイスの MAC アドレスの取得失敗による内部エラーが発生しました	A
CHMGR_GET_IFFLAG_FAILED	100016	Failed to get ifflags for %s err %d, p_port->kernel_name, errno	インターフェイスの初期化に失敗しました。インターフェイスが停止したままになるか、デバイスが再起動する可能性があります	A
CHMGR_IFFLAGS_SET_FAIL	100050	—	インターフェイスフラグの設定に失敗しました	E
CHMGR_IF_GSO_OFF_FAILED	100025	—	インターフェイスオプションの設定に失敗しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_PEM_DOWN	100044	Power supply '%d' down or not present	電源が取り外されているか、検出されません	A
CHMGR_PEM_FAULT	100042	Power supply '%d' fault detected	電源の障害が検出されました。	AE
CHMGR_PIM_FAULT	100056	PIM %d power fault	PIM 電源の障害が検出されました。	AE
CHMGR_PIM_FAULT	100056	PIM %d power fault cleared	PIM 電源の障害が解消されました	A
CHMGR_SDCARD_FAULT	100046	SD card fault detected (no present or unreadable)	SD カードの障害が検出されました	A
CHMGR_SET_IFFLAG_FAILED	100017	Failed to set ifflags to %x for %s err %d	インターフェイスの初期化に失敗しました。インターフェイスが停止したままになるか、デバイスが再起動する可能性があります	A
CHMGR_SHORT_RESET_CLEAR_FAILED	100019	—	再起動要求のクリアに失敗しました	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_SHORT_RESET_FAILED	100020	—	再起動によるルータのリセット要求に失敗しました	A
CHMGR_SPURIOUS_TIMER	100035	Spurious timer ignored what = %#x arg = %p	内部エラー	A
CHMGR_SYSOUT_OF_RESOURCES	100049	Timer add failed. Out of resources	内部エラー。致命的な場合、デバイスは復旧のために再起動する可能性があります	A
CHMGR_UNKNOWN_MODULE_TYPE	100013	Invalid module-type %x in module-slot %d on chassis %s,	スロットに認識されない PIM モジュールタイプがあります	AE
CHMGR_UNSUPPORTED_MODULE_TYPE	100014	Module-Type %s not supported in slot %d on chassis %s	PIM モジュールは、挿入されているスロットでサポートされていません	A

優先度：**Critical**（クリティカル）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_IF_RENAME_FAILED	100015	Unable to rename %s to %s	インターフェイスの初期化に失敗しました。インターフェイスが停止したままになるか、デバイスが再起動する可能性があります	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_TEMP_FAULT	100026	%s temperature sensor fault detected. Unable to read temperature	温度センサーの読み取りに失敗しました。温度センサー故障の可能性があります	A
CHMGR_TEMP_RED	100028	%s temperature (%d degrees C) is above red threshold (%d degrees C).	温度センサーの読み取り値が赤色のしきい値を超えています	AE
CHMGR_TEMP_YELLOW	100029	%s temperature (%d degrees C) is above yellow threshold (%d degrees C),	温度センサーの読み取り値が黄色のしきい値を超えています	A

優先度：Alert（アラート）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CHMGR_CONFD_INIT_FAILED	100021	Initialization failed. vconfd_module_init returned %d	シャーシマネージャの初期化と開始に失敗しました	AE

CVMX：内部 Cavium ドライバプロセス

優先度：Informational（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CVMX_SYSLOG_END	999999	Terminating Cavium drivers	内部 Cavium ドライバを終了しています	E
CVMX_SYSLOG_START	900001	Starting Cavium drivers	内部 Cavium ドライバを起動しています	E

CXP：SaaS プロセス向けの Cloud onRamp

優先度：Informational（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CXP_SYSLOG_END	2799999	Terminating Cloud onRamp process	SaaS 向けの Cloud onRamp を終了しています	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CXP_SYSLOG_START	2700001	Starting Cloud onRamp process	SaaS 向けの Cloud onRamp を開始しています	E

CONTAINER：コンテナ

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
CONTAINER_SYSLOG_END	2699999	Terminating container process	コンテナプロセスを終了しています	E
CONTAINER_SYSLOG_START	2600001	Starting container process	コンテナプロセスを開始しています	E

DBGD：デバッグプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
DBGD_SYSLOG_END	2900001	Terminating debug process	デバッグプロセスを終了しています	E
DBGD_SYSLOG_START	2999999	Starting debug process	デバッグプロセスを開始しています	E

DHCPC：**DHCP** クライアント

DHCP クライアントプロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
DHCP_SYSLOG_CLEAR_INTERFACE	1300006	Clearing dhcp state for interface %s,	DHCP クライアントで、インターフェイスの DHCP 状態がクリアされました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
DHCP_SYSLOG_DISCOVER_TIMEOUT	1300005	No response for dhcp discover packets for interface %s,	DHCP ディスカバリに失敗しました	E
DHCP_SYSLOG_END	1300001	Terminating syslog process	syslog プロセスを終了します	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_ASSIGNED	1300002	Assigned address %s to interface %s	DHCP クライアントでインターフェイスにアドレスが割り当てられました	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_RELEASED	1300003	Released address for interface %s	DHCP クライアントでアドレスが解放されました	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_RENEWED	1300010	Renewed address %s for interface %s	DHCP クライアントでアドレスが更新されました	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_REQUEST_RENEW	1300004	Requesting renew [50%%] for interface %s address %s/%d	リース有効期限の 50% の時点での DHCP クライアント更新要求	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_REQUEST_RENEW	1300004	Requesting renew [85%%] for interface %s address %s/%d	リース有効期限の 85% の時点での DHCP クライアント更新要求	E
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_REQUEST_RENEW	1300004	Requesting renew [100%%] for interface %s address %s/%d	リース有効期限の 100% の時点での DHCP クライアント更新要求	E
DHCP_SYSLOG_START	1399999	Starting syslog process	syslog プロセスを開始しています	E

優先度：**Critical**（クリティカル）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
DHCP_SYSLOG_IP_ADDR_CONFLICT	1300007	Interface %s IP Address %s conflict with interface %s,	DHCP クライアントで、別のインターフェイスとの IP アドレスの競合が検出されました	E

DHCP：**DHCP サーバー**

DHCP サーバープロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
DHCP_SYSLOG_CLEAR_SERVER_BINDINGS	1300008	Clearing dhcp server bindings for interface %s, vpn %ld,	DHCP サーバーでインターフェイスのバインディングがクリアされました	E
DHCP_SYSLOG_CLEAR_SERVER_BINDINGS	1300008	Clearing dhcp server binding for interface %s, vpn %ld, mac addr %x:%x:%x:%x:%x:%x,	DHCP サーバーでインターフェイスのバインディングがクリアされました	E

FPMD：転送ポリシーマネージャプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FPMD_SYSLOG_ACL_PROGRAM_SUCCESS	1100005	Successfully reprogrammed access list - %s	アクセスリストが正常に作成されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FPMD_SYSLOG_END	1199999	Terminating fpmd	転送ポリシーマネージャプロセスを終了しています	E
FPMD_SYSLOG_POLICY_PROGRAM_SUCCESS	1100004	Successfully reprogrammed policy %s - %s	ポリシーが正常に作成されました。	E
FPMD_SYSLOG_START	1100001	Starting fpmd	転送ポリシーマネージャプロセスを開始しています	E

優先度：Alert（アラート）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FPMD_SYSLOG_ACL_PROGRAM_FAILED	1100003	Failed to allocate memory for access list %s. Continuing without the access	アクセスリストを作成できませんでした	A
FPMD_SYSLOG_POLICY_PROGRAM_FAILED	1100002	Failed to allocate memory for policy %s - %s. Continuing without the policy	ポリシーを作成できませんでした	A

FTMD：転送テーブル管理プロセス

転送テーブル管理プロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：Informational（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SLA_CLASS_ADD	1000020	SLA Class %s added at index %d: loss = %d%%, latency = %d ms	SLA クラスが追加されました	E
FTMD_SYSLOG_BFD_STATE	1000009	record with discriminator %u invalid	BFD が無効な状態です	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_BFD_STATE	1000009	BFD Session %s.%u->%s.%u %s:%u->%s:%u %s %s %s %d	BFD の状態に変化がありました	E
FTMD_SYSLOG_DBGD_STATE	1000036	Connection to DBGD came up Connection to DBGD went down DBGD FTM: Initialized message queue DBGD FTM oper %d vpn %u sip %s:%u dip %s %u DBGD FTM: oper %d vpn %lu localc %d remote %d remoteip %s	FTM デバッグプロセスに関連するメッセージ	E
FTMD_SYSLOG_DPI_FLOW_OOM	1000024	Out-of-memory status for DPI flows: %s	SAIE フローのメモリステータス （注） Cisco vManage リリース 20.7.1 以前では、Cisco Catalyst SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン（SAIE）フローは、ディープ パケット インスペクション（DPI）フローと呼ばれていました。	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_DPI_WRITE_OFF	1000032	Turning off writing DPI records to disk	SAIE レコードをディスクに書き込むことができません （注） Cisco vManage リリース 20.7.1 以前では、SD-WAN アプリケーション インテリジェンス エンジン（SAIE）フローは、ディープ パケット インスペクション（DPI）フローと呼ばれていました。	E
FTMD_SYSLOG_END	1999999	Terminating FTM process	転送テーブル管理処理を終了しています	E
FTMD_SYSLOG_FIB_GROW	1000012	Growing FIB6 memory to accommodate larger tables):	IPv6 転送テーブルのサイズを拡張しています	E
FTMD_SYSLOG_FIB_GROW	1000012	Growing FIB memory to accommodate larger tables):	IPv4 転送テーブルのサイズを拡張しています	E
FTMD_SYSLOG_IF_STATE	1000001	VPN %lu Interface %s %s,	FTM がインターフェイスの状態の変化を検出しました	E
FTMD_SYSLOG_LR_ADD	1000027	LR: Adding Iface %s as LR	ラストリゾート インターフェイスが追加されています	E
FTMD_SYSLOG_LR_ADD	1000027	LR: Iface %s has become an LR	インターフェイスがラストリゾート インターフェイスになりました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_LR_DEL	1000028	LR: Found iface %s while looking for iface %s	別のインターフェイスを検出中にラストリゾート インターフェイスが見つかりました	E
FTMD_SYSLOG_LR_DEL	1000028	LR: iface %s has become non-LR. Hence set OPER UP on that interface	ラストリゾート インターフェイスがアクティブインターフェイスになりました	E
FTMD_SYSLOG_LR_DEL	1000028	LR: Iface %s has become a non-LR LR: Removing Iface %s as LR	ラストリゾート インターフェイスではなくなったインターフェイスに関するメッセージ	E
FTMD_SYSLOG_LR_DOWN	1000030	LR: At least one bfd session of non-LR is active LR: At least one non-LR's bfd session in Up LF bfd session = SIP: %s DIP:%s SPORT:%u DPORT:%u PROTO:%u is Up for at least &u interval msecs LR: Bringing LR's wan if Down in %u msecs LR: Bringing LR's wan if Down right away LR: Cleared LR down_in-progress	ラストリゾート インターフェイスのシャットダウンに関するメッセージ	E
FTMD_SYSLOG_LR_UP	1000029	LR: All bfd sessions gone down. Setting LR %s's OPER state to UP	ルータ上でアクティブな回線が他にないため、ラストリゾート インターフェイスのステータスが稼働に設定されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_LR_UP	1000029	LR: Bring LR's wan if up immediately as no other circuit's bfd sessions are up	ルータ上でアクティブな回線が他にないため、ラストリゾートインターフェイスがアクティブ化されました	E
FTMD_SYSLOG_LR_UP	1000029	LR: Starting hold up timer immediately !!	ルータ上でアクティブな回線が他にないため、ラストリゾートインターフェイスのホールドタイマーがアクティブ化されました。	E
FTMD_SYSLOG_NAT_FLOW_ADD	1000039	NAT flow add: Private %s, Public %s	指定されたプライベート IP とパブリック IP アドレスを持つ NAT フローの追加が FTM によって検出されました	E
FTMD_SYSLOG_NAT_FLOW_DELETE	1000040	NAT flow delete: Private %s, Public %s	指定されたプライベート IP とパブリック IP アドレスを持つ NAT フローの削除が FTM によって検出されました	E
FTMD_SYSLOG_PIM_DOWN	1000017	—	FTM が PIM の終了を検出しました	E
FTMD_SYSLOG_PIM_UP	1000018	—	FTM が PIM の開始を検出しました	E
FTMD_SYSLOG_ROUTE_ADD_FAIL	1000004	Route Add for prefix %s Failed. Reason %s	FTM は RTM から受信したルートを追加できませんでした	E
FTMD_SYSLOG_ROUTE_VERIFY	1000033	Successfully verified RIB and FIB routes on the Cisco vEdge デバイス	FTM がルータの RIB および FIB でルートを確認しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_ROUTE_VERIFY_FAIL	1000034	—	RIB および FIB ルータの検証に失敗しました	E
FTMD_SYSLOG_SIGTERM	1000005	Received Cleanup signal. Exiting gracefully	FTM は sysmgr から終了信号を受信し、停止しようとしています	E
FTMD_SYSLOG_START	1000001	Starting FTM process	転送テーブル管理処理を開始しています	E
FTMD_SYSLOG_TCPD_STATE	1000035	Sent tcp_opt_disable successfully for vpn %ld	インターフェイスで TCP オプションが正常に無効化されました	E
FTMD_SYSLOG_TUNNEL_ADD_FAIL	1000015	Tunnel Add to TLOC %s.%s Failed. Reason %s	新しい TLOC の追加に失敗したことが、TTM によって報告されました	E
FTMD_SYSLOG_WWAN_STATE	1000025	Bring %s last resort circuit	ラストリゾートの回線の状態が、稼働または切断になっています	E
FTMD_SYSLOG_WWAN_STATE	1000025	Connection to WWAN came up	ラストリゾートの回線が稼働しました	E
FTMD_SYSLOG_WWAN_STATE	1000025	Connection to WWAN went down	ラストリゾートの回線が切断されました	E

優先度：Notice（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SLA_CLASS_DEL	1000022	Sla class %s at index %d removed: loss = %d%%, latency = %d ms, jitter = %d ms	SLA クラスが削除されました	A
FTMD_SLA_CLASS_MOD	1000021	Sla class %s at index %d modified: loss = %d%%, latency = %d ms, jitter = %d ms	SLA クラスが変更されました	A

FTMD_SLA_CLASS_VIOLATION	1000023	[%lu] SLA class violation application %s %2:%u._%s:&u protocol: %d dscp: %d %s, status - %s	送信元アドレスとポート、宛先アドレスとポート、プロトコル、DSCP、および理由が指定された VPN のアプリケーションにSLAクラス違反があります	A
FTMD_SYSLOG_DOT1X_HOST	1000031	Host %s denied access on interface %s in single host mode	シングルホストモードの 802.1X インターフェイスは、すでにクライアントへのアクセスを許可しているため、アクセスを拒否しています。	E
FTMD_SYSLOG_FLOW_LOG	1000026	%s	FTM は新しいフローを検出しました	E
FTMD_SYSLOG_FP_CORE_FAIL	1000013	FP core watchdog expired (rc = %d). %s, rc, action_str	FTM は、FP が機能していない可能性があることを検出しました。デバイスはすぐに再起動します	A
FTMD_SYSLOG_PMTU_LOWERED	1000016	Tunnel %s/%d -> %s/%d MTU Changed to %u due to Path-MTU Discovery,	パス MTU ディスカバリにより、トンネルの MTU サイズが変更されました	E
FTMD_SYSLOG_ZBFW_FLOW_ADD	1000037	ZBF flow created zone-air %s key %s src_vpn %d dst_vpn %d expiry secs %d state %s	FTM はゾーンペアの作成を検出しました	E
FTMD_SYSLOG_ZBFW_FLOW_DEL	1000038	ZBF flow deleted zone-air %s key %s src_vpn %d dst_vpn %d state %s	FTM はゾーンペアの削除を検出しました	E

優先度：Critical（クリティカル）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作

FTMD_SYSLOG_BUFFER_POOL_LOW （注） このエラーメッセージは、Cisco SD-WAN リリース 20.7.1 以降で生成されます。	1000041	Critical Alert: Buffer Pool <num>: available buffers are x% of total buffers	FTM は、指定されたバッファプールがキャパシティの 20% を下回ったことを検出しました	E

優先度：**Warning**（注意）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_BUFFER_POOL_LOW （注） このエラーメッセージは、Cisco SD-WAN リリース 20.7.1 以降で生成されます。	1000041	Warning Alert: Buffer Pool <num>: available buffers are x% of total buffers	FTM は、指定されたバッファプールがキャパシティの 50% を下回ったことを検出しました	E
FTMD_SYSLOG_TTM_DOWN	1000008	Connection to TTM went down. p_msgq %p p_ftm %p,	TTM と FTM の接続が切断されました。 BFD セッションはクリアされます	E
FTMD_SYSLOG_TTM_UP	1000007	Connection to TTM came up. p_msgq %p p_ftm %p,	FTM と TTM が接続されました	E
FTMD_TUNNEL_SLA_CHANGED	1000019	SLA changed for session: %s.%u->%s:%u->%s:%u. New loss = %d%%, latency = %d ms, jitter = %d ms, SLA Classes: %s (ox%x) %s%s	FTM はトンネルで SLA の変更を検出しました	E

優先度：**Error**（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
FTMD_SYSLOG_CONFD_FAIL	1000003	Failed to register bfd show data cb	FTM は、confd にデータコールバックを登録できませんでした。デバイスが再起動する場合があります	AE

FTMD_SYSLOG_CONFD_FAIL	1000003	Failed to register policer show data cb	FTM は、confd にデータコールバックを登録できませんでした。デバイスが再起動する場合があります	AE
FTMD_SYSLOG_CONFD_FAIL	1000003	%s: Failed to register data cb, __FUNCTION__	FTM は、confd にデータコールバックを登録できませんでした。デバイスが再起動する場合があります	AE
FTMD_SYSLOG_CONFD_FAIL	1000003	%s: Failed to send oper data reply - %s (%d) : %s,	FTM は confd に正しく応答できませんでした。一部の **show** コマンドは機能しない場合があります	A
FTMD_SYSLOG_FP_COREDUMP	1000011	FP Core %d Died. Core file recorded at %s,	FTM が FP クラッシュを検出しました。デバイスはすぐに再起動します	AE
FTMD_SYSLOG_IFADD_FAIL	1000014	Failed to add interface %s in vpn %lu. Out of forwarding interface records	転送インターフェイスのデータベースレコードが不十分なため、インターフェイスが追加されませんでした	A
FTMD_SYSLOG_IFADD_FAIL	1000014	Failed to add interface %s in vpn %lu. Out of snmp interface indices	SNMP インターフェイスのインデックスが不十分なため、インターフェイスが追加されませんでした	A
FTMD_SYSLOG_INIT_FAIL	1000002	vconf_module_init returned %d	FTM は confd で開始できませんでした	A
FTMD_SYSLOG_LR_DEL	1000028	LR: LR is not enabled...while we are trying to remove iface %s as last resort	削除されるインターフェイスは、ラストリゾート インターフェイスとして設定されていません	A

FTMD_SYSLOG_LR_DEL	1000028	LR: Unable to remove iface %s as LR	インターフェイスがラストリゾート インターフェイスでないため、削除できません	A
FTMD_SYSLOG_RTM_DECODE_FAIL	1000006	Bad RTM Msg: Msg-Type %u Msg-Len %u len: %u decoded-len %u,	RTM からのルートまたはインターフェイス変更メッセージを処理できませんでした	A
FTMP_SYSLOG_SPURIOUS_TIMER	1000010	Spurious timer ignored what = %#x arg = %p,	内部エラー	A

GPS: Global Positioning System

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
GPS_SYSLOG_END	2599999	Terminating GPS	GPS プロセスを終了しています	E
GPS_SYSLOG_GGA_FIX	2500002	GGA %d:%d:%d lat=%f lon=%f alt=%f sat=%d hdop %f fix%d	GPS の修正情報	E
GPS_SYSLOG_GSA_FIX	2500004	GSA %s pdop=%.2f hdop=%.2f vdop=%.2f	GPS 衛星と精度の希釈（DOP）情報	E
GPS_SYSLOG_PSTOP	2500005	Polling disabled Stopping polling timers	GPS 情報のポーリングに関するメッセージ	E
GPS_SYSLOG_RMC_FIX	2500003	RMC %s %d %d lat=%f lon=%f speed %f course=%s status valid	GPS の基本情報	E
GPS_SYSLOG_START	2500001	Starting GPS	GPS プロセスを開始しています	E

IGMP：インターネットグループ管理プロトコル

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
IGMP_SYSLOG_END	1800001	Terminating IGMP	IGMP プロセスを終了しています	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
IGMP_SYSLOG_START	1899999	Starting IGMP	IGMP プロセスを開始しています	E

LIBBSS：**UNIX BSS** ライブラリ

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
LIBBSS_SYSLOG_END	1699999	Terminating libbss	UNIX BSS ライブラリプロセスを終了しています	E
LIBBSS_SYSLOG_START	1600001	Starting libbss	UNIX BSS ライブラリプロセスを開始しています	E

LIBCHMGR：シャーシマネージャのライブラリプロセス

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
LIBCHMGR_SYSLOG_END	1599999	Terminating libchmrg	シャーシマネージャのライブラリプロセスを終了しています	E
LIBCHMGR_SYSLOG_START	1500001	Starting libchmgr	シャーシマネージャのライブラリプロセスを開始しています	E

MSGQ：メッセージキュープロセス

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
MSGQ_SYSLOG_END	899999	Terminating msgq	メッセージキュープロセスを終了しています	E
MSGQ_SYSLOG_START	800001	Starting msgq	メッセージキュープロセスを開始しています	E

OMP：オーバーレイ マネジメント プロトコル

優先度：**Informational**（情報提供）またはその他

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
OMP_NUMBER_OF_CISCO_VSMARTS	400005	Number of Cisco vSmarts connected: %u	デバイスに接続されている Cisco Catalyst SD-WAN コントローラの数（Cisco vEdge デバイス のみ）	E
OMP_PEER_STATE_CHANGE	400002	%s peer %s state changed to %s,	OMP ピアの状態が稼働または停止に変更されました	E
OMP_POLICY_CHANGE	400007	Using policy from peer %s,	Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ から転送ポリシーを受信しました（Cisco vEdge デバイスのみ）	E
OMP_STATE_CHANGE	400003	Operational state changed to %s,	OMP の内部処理の状態に変化がありました	E
OMP_TLOC_STATE_CHANGE	400004	TLOC %s state changed to %s for address-family: %s,	TLOC の状態に変化がありました	E

優先度：**Notice**（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
OMP_SYSLOG_END	400006	Terminating	OMP プロセスを停止しています	E
OMP_SYSLOG_START	400001	Starting	OMP プロセスを開始しています	E

PIM：プロトコル独立型マルチキャストプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
IGMP_SYSLOG_END	1900001	Terminating	PIM プロセスを終了しています	E
IGMP_SYSLOG_START	1999999	Starting	PIM プロセスを開始しています	E

優先度：Notice（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
PIM_SYSLOG_IF_STATE_CHANGE	1900003	VPN %lu Interface %s %s	指定された VPN で、インターフェイスの状態が稼働または停止に変更されました	E
PIM_SYSLOG_NBR_STATE_CHANGE	1900002	Neighbor %s state changed to up	PIM ネイバーが稼働しました	E
PIM_SYSLOG_TUNNEL_STATE_CHANGE	1900004	Tunnel %s state changed to %s	停止または稼働時に PIM でトンネルが使用されました	E

優先度：Error（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
PIM_SYSLOG_NBR_STATE_CHANGE	1900002	Neighbor %s stated changed to down	PIM ネイバーがダウンしました	E

POLICY: ポリシープロセス

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
POLICY_SYSLOG_END	799999	Terminating policy	ポリシープロセスを終了しています	E
POLICY_SYSLOG_START	700001	Starting policy	ポリシープロセスを開始しています	E

RESOLV：レゾルバプロセス

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
RESOLV_SYSLOG_END	2000001	Terminating resolver	リゾルバプロセスを終了しています	E
RESOLV_SYSLOG_START	2099999	Starting resolver	リゾルバプロセスを開始しています	E

SNMP リスナープロセス

未使用のメッセージ

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SNMP_SYSLOG_END	2100001	Terminating SNMP listener	SNMP リスナープロセスを終了しています	E
SNMP_SYSLOG_START	2199999	Starting SNMP listener	SNMP リスナープロセスを開始しています	E

SYSMGR：システムマネージャプロセス

システムマネージャプロセス（デーモン）は、システム内のすべてのプロセスを生成、監視、および終了します。また、メモリや CPU の状態といった重要なシステム情報を収集してログに記録します。

優先度：Informational（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_PHASE1_INFO	200041	Generated authorized keys on %s, p_sysmgr->cfg.my_personality	Cisco SD-WAN Manager サーバーと Cisco SD-WAN デバイス間で SSH ベースのログイン用の認証キーが生成されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_PHASE2_SUCCESS	200007	Confd Phase2 Up	デバイスが正常に起動されました	E
SYSMGR_DAEMON_START	200017	Started daemon %s @ pid %d in vpn %lu,	システムマネージャが VPN でプロセスを開始しました	E
SYSMGR_DAEMON_UP	200011	Daemon %s @ pid %d came up in vpn %lu (%d %d)	システムマネージャによって開始されたデーモンが、想定通りに起動しました	E
SYSMGR_SIGTERM	200001	Received sigterm, stopping all daemons except confd	システムマネージャが終了シグナルを受け取ったため、すべてのプロセスの終了を開始します	E
SYSMGR_VPN_DESTROY	200022	vpn %lu destroy. lookup returned %p	VPN のすべてのプロセスを停止しています	E

優先度：**Notice**（通知）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CLOCK_SET	200025	System clock set to %s	ユーザーがシステムクロックを設定しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_CDB_NOT_INITED	200031	Confd db initialization not complete. Deleting cdb and starting afresh.	設定データベースの初回の初期化	E
SYSMGR_CONFD_PHASE1_INFO	200041	Install successfully completed from %s to %s	インストール ID の読み取りに失敗しました。デフォルトにフォールバックします	E
SYSMGR_CORE_FILE_COMPRESSED	200045	—	コアファイルが圧縮されました	E
SYSMGR_DAEMON_EXIT_NORMAL	200021	—	プロセスが正常に終了しました	E
SYSMGR_DAEMON_RESTARTED	200043	—	プロセスが再開されました	E
SYSMGR_DISK_ALERT_OFF	200036	Disk usage is below 60%%.	ディスク使用率がしきい値を下回っています	E
SYSMGR_MEMORY_ALERT_OFF	200058	System memory usage is below 50%	システムメモリ使用率が 50%を下回っています	E
SYSMGR_MISC	200065	—	その他のメッセージ	E
SYSMGR_REBOOT	200038	System going down for a reboot.. (%s), reason	システムマネージャがデバイスを再起動しています。おそらくプロセスエラーが原因です。	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Created shared memory %s	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリが正常に初期化されました	E
SYSMGR_SHUTDOWN	200040	System shutting down.. (%s), reason	システムマネージャがデバイスの電源を切断しています。物理的に電源を入れ直さない限り、デバイスは稼働状態に戻りません	A
SYSMGR_SYSTEM_GREEN	200050	System up with software version %s	システムステータスは緑色です。すべてのプロセスが想定通りどおりに起動したことを示します	E
SYSMGR_SYSTEM_RED	200051	System status red (software version '%s')	システムステータスが赤色です。プロセスエラーが原因の可能性があります	A
SYSMGR_SYSTEM_START	200002	Starting system with Cisco SD-WAN software version %s	システムからのメッセージです。通常、デバイス起動中の最初のメッセージの 1 つです。	E
SYSMGR_TIMEZONE_SET	200028	System timezone changed from %s to %s	設定の変更により、システムのタイムゾーンが変更されました	E
SYSMGR_UPGRADE_AUTO_CONFIRMED	200063	—	ソフトウェアのアップグレードが自動的に確認されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_UPGRADE_NOT_CONFIRMED	200049	—	ソフトウェアのアップグレードが確認されませんでした	E
SYSMGR_UPGRADE_PENDING_CONFIRMATION	200059	—	ソフトウェアのアップグレードは確認待ちです	E
SYSMGR_VDEBUG_LOG_CLEANUP_NEEDED	200066	Debug logs exceed expected storage quota. Performing age-based cleanup to restore debug logging operations.	スペースを作成するためにデバッグログが削除されました	A
SYSMGR_DAEMON_TERMINATED	200020	—	プロセスが停止されました	E
SYSMGR_WATCHDOG_EXPIRED	200062	—	ウォッチドッグプロセスが期限切れになりました	A

優先度：**Warning**（注意）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CORE_FILE_DELETED	200044	—	コアファイルが削除されました	A
SYSMGR_DAEMON_RESTART_ABORTED	200060	—	プロセスの再起動が中止されました。	A
SYSMGR_DAEMON_STOP	200018	Stopping daemon %s @ pid %d. Sending signal %d	システムマネージャがデーモンを停止しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_DISK_ALERT_ORANGE	200054	Disk usage is above 75%%. Please clean up unnecessary files.	ディスク使用率が 75% を超えています	E
SYSMGR_DISK_ALERT_YELLOW	200035	Disk usage is above 60%%. Please clean up unnecessary files.	ディスク使用率が 60% を超えています	E
SYSMGR_FILE_DELETED	200064	Deleted file %s (size %lu MB) to recover disk space	ディスク容量を解放するためにファイルが削除されました	A
SYSMGR_MEMORY_ALERT_ORANGE	200056	System memory usage is above 75%%	システムメモリ使用率が 75% を超えました	E
SYSMGR_MEMORY_ALERT_YELLOW	200057	System memory usage is above 60%%	システムメモリ使用率が 60% を超えました	E

優先度：**Error**（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_BAUD_RATE_SET	200046	Console baud rate changed to '%d', baud_rate	コンソールボーレートが変更されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_BAUD_RATE_SET_FAIL	200047	Failed to set console baud rate in OS to '%d'	Linus でユーザーが指定したコンソールボーレートを設定できませんでした	A
SYSMGR_BAUD_RATE_SET_FAIL	200047	Failed to set console baud rate in U-boot to '%d'	Uboot でユーザーが指定したコンソールボーレートを設定できませんでした	A
SYSMGR_CLOCK_SET_FAIL	200026	Cannot set system clock to %s	ユーザーが指定した時刻に合わせてシステムクロックを設定できませんでした	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_CDB_INIT_OPEN_FAIL	200030	Failed to open cdb init file (%s)	設定データベースを開けませんでした	A
SYSMGR_DAEMON_EXIT_FAIL	200023	—	プロセスを終了できませんでした	A
SYSMGR_CONFD_DATACB_REGISTER_FAIL	200010	Failed to register data cb	confd にデータコールバック関数を登録できませんでした。デバイスが再起動する場合があります	A
SYSMGR_CONFD_CDB_DEL_FAIL	200032	Failed to remove cbd directory '%s'	障害から回復するための設定データベースの再初期化に失敗しました	AE

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_FORK_FAILURE	200003	Cannot move confd to phase2 (err %s)	confd をフェーズ 2 に移行できませんでした。デバイスはすぐに再起動されます	A
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to generate archive keys	アーカイブ設定に必要なキーの生成に失敗しました	E
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to generate authorized keys on %s, p_sysmgr->cfg.my_personality	Cisco SD-WAN Manager サーバーと Cisco SD-WAN デバイス間で SSH ベースのログイン用の認証キーを生成できませんでした	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to generate SSH keys for archive	SSH キーの生成に失敗しました	E
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to get install id from file, using 00_00	以前のシステムバージョンを読み取れませんでした	A
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to get previous version, using 0.0	システムバージョンを読み取れませんでした	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Failed to transition confd to phase1. Re-initializing CDB..	confd モジュールをフェーズ 1 に移行できませんでした。設定データベースに障害が発生した可能性があります。デバイスはすぐに再起動されます	A
SYSMGR_CONFD_PHASE1_FAILURE	200005	Verified that archive keys exist	設定アーカイブキーが確認されました	A
SYSMGR_CONFD_PHASE2_FAILURE	200006	Failed to get current version, using 0.0	システムバージョンファイルを読み取れませんでした	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_PHASE2_FAILURE	200006	Failed to open %s, version_file	システムバージョンファイルを開けませんでした	A
SYSMGR_CONFD_PHASE2_FAILURE	200006	Failed to read %s, version_file	システムバージョンファイルを読み取れませんでした	A
SYSMGR_CONFD_PHASE2_FAILURE	200006	Failed to transition confd to phase2	confd モジュールをフェーズ 2 に移行できませんでした。設定データベースに障害が発生した可能性があります。デバイスはすぐに再起動されます	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_REPLY_FAIL	200009	Failed to send oper data reply - %s (%d)	confd に応答できませんでした。一部の **show** コマンドは機能しない場合があります	A
SYSMGR_CONFD_SETPGID_FAILURE	200004	setpgid(0,0) failed: %d	プロセスグループを開始できませんでした	A
SYSMGR_DAEMON_DOWN	200012	Daemon %s [%u] went down in vpn %lu,	システムマネージャが開始したプロセスがダウンしました	A
SYSMGR_DAEMON_EXECV_FAILURE	200016	execv %s failed	プロセスの開始中に内部エラーが発生しました	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_DAEMON_FORK_FAILURE	200014	Cannot start daemon %s: %s	プロセスの開始中に内部エラーが発生しました	A
SYSMGR_DAEMON_INACTIVE	200033	Daemon %s[%lu] @ pid %d died. Rebooting device..	システムマネージャがプロセス障害を検出し、デバイスを再起動しようとしています	A
SYSMGR_DAEMON_MSGQ_FAILURE	200013	Could not start msgq to daemon %s. err %d	プロセスでメッセージキューを確立できませんでした。デバイスはすぐに再起動する場合があります	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_DAEMON_MSGQ_FAILURE	200013	Could not start msgq to quagga daemon %s. err %d	ルーティングプロセスでメッセージキューを確立できませんでした。デバイスはすぐに再起動する場合があります	A
SYSMGR_DAEMON_SETAFFINITY_FAILURE	200061	—	プロセスのスケジューリングに失敗しました	E
SYSMGR_DAEMON_SETPGID_FAILURE	200015	setpgid(0,0) failed	プロセスグループの設定中に内部エラーが発生しました	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_DAEMON_STOPPED	200019	Daemon %s @ pid %u terminated - %s	システムマネージャによって開始されたデーモンが終了しました。デバイスはすぐに再起動する場合があります（Cisco Catalyst SD-WAN Validatorを除く）	A
SYSMGR_RTC_CLOCK_SET_FAIL	200027	Cannot set hardware clock to %s - %s (errno	ユーザーが指定したシステム時刻に合わせてハードウェアクロックを更新できませんでした	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Failed to close shared memory %s with an error %d	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリのクローズが正常に実行されませんでした	E
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Failed to map shared memory %s	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリの初期化に失敗しました	E
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Failed to open shared memory %s with an error %d	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリをオープンできませんでした	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Failed to truncate shared memory %s with an error %d	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリの初期化に失敗しました	E
SYSMGR_SHM_FAIL	200042	Failed to unmap shared memory %s	他のプロセスとの通信時に使用される共有メモリのクローズが正常に実行されませんでした	E
SYSMGR_SWITCHBACK_FAILED	200053	Software upgrade to version %s failed because of %s	ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。	A

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_TIMEZONE_SET_FAIL	200029	Failed to set system timezone to %s (rc = %d)	ユーザーが指定したタイムゾーンに合わせてシステムのタイムゾーンを設定できませんでした	A
SYSMGR_TRACE_ERROR	200024	—	トレースエラーが発生しました	A

優先度：**Critical**（クリティカル）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_CONFD_INIT_FAIL	200008	Sysmgr child in charge of migrating confd/ncs to phase2 exited with error code %d	システムマネージャが confd プロセスの障害を検出しました。デバイスが再起動する場合があります	AE
SYSMGR_DISK_ALERT_RED	200034	Disk usage is above 90%% (critically high). Please clean up unnecessary files.	ディスク使用率が 90% を超えています	AE
SYSMGR_MEMORY_ALERT_RED	200055	System memory usage is above 90%% (critically high)	システムメモリ使用率が 90% を超えています	AE

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
SYSMGR_REBOOT_HALTED	200039	Reboot (reason: %s) terminated...too many reboots	システムマネージャは、短期間に再起動が多すぎることを検出したため、デバイスの再起動を停止しました。	AE
SYSMGR_UPGRADE_FAILED	200052	Software upgrade to version %s failed because of reason	ソフトウェアのアップグレードに失敗しました。	AE

TCPD：TCP オプションプロセス

優先度：Informational（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
TCPD_MSGQ_SERVER	2800002	Server Exception: %s	プロキシサーバーで接続が許可されませんでした	E
TCPD_PROXY	2800004	Enabled TCP_OPT for vpn %lu: %s:%u %s Starting sysmgr_app object tcpd<->ftmd channel established tcpd<->ftmd = Will try connecting	プロキシの起動に関するメッセージ	E
TCPD_PROXY	2800004	tcpd error counters -%s	TCP オプションのエラー数	E
TCPD_SYSLOG_END	2800001	Terminating TCP options	TCP オプションプロセスを終了しています	E
TCPD_SYSLOG_START	2899999	Starting TCP options	TCP オプションプロセスを開始しています	E
TCPD_SYSMGR_APP	2800003	%s Exception: %s %s - Sysmgr app::connect -Exception - %s	システムマネージャと TCP プロキシプロセス間の接続に関するメッセージ	E

優先度：Debug（デバッグ）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
TCPD_SYSMGR_APP	2800003	%s - Registering for send_hello-msg %s: Sending following register msg Sending msg of length %u %s - Sysmgr app::connect %s - Write %u bytes %s - Wrote register msg %u	システムマネージャと TCP プロキシプロセス間の接続に関するメッセージ	E

TRACKER：インターフェイス トラッカー プロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
TRACKER_SYSLOG_CONN_DOWN	1700003	Connection to %s %s Down	インターフェイスへの接続が切断されています	E
TRACKER_SYSLOG_CONN_UP	1700002	Connection to %s %s Up	インターフェイスへの接続が確立されています	E
TRACKER_SYSLOG_END	1700001	Terminating	インターフェイス トラッカープロセスを終了しています	E
TRACKER_SYSLOG_START	1799999	Starting	インターフェイス トラッカープロセスを開始しています	E

VCONFD：**Cisco Catalyst SD-WAN** 設定プロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VCONFD_SYSLOG_END	1400001	Terminating	設定プロセスを終了しています	E
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s process name: %s process id: %s reason: %s	指定された日時のプロセスの設定と理由	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s status: %s install id: %s message %s	指定された日時とステータス（Minor、Major）の設定	E
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s reason: %s	指定された日時の設定と理由	E
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s reboot reason: %s	指定された日時の設定と再起動の理由	E
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s username: %s remote host: %s	指定された日時のユーザー名とリモートホストの設定	E
TRACKER_SYSLOG_NOTIFICATION	1400002	Notification: %d/%d?%d %d:%d:%d %s severity level: %s hostname: %s system-ip %s vpn id: %s if name: %s mac addr: %s ip-addr:%s	指定された日時のVPN、インターフェイス、MACアドレス、IPアドレスの設定	E
VCONFD_SYSLOG_START	1499999	Starting	設定プロセスを開始しています	E

VDAEMON：**Cisco Catalyst SD-WAN** ソフトウェアプロセス

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VDAEMON_SYSLOG_DOMAIN_ID_CHANGE	500006	System Domain-ID changed from '%d' to '%d',	システムのドメイン ID が変更されました	E
VDAEMON_SYSLOG_END	599999	—	プロセスを終了しています	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VDAEMON_SYSLOG_ORG_NAME_CHANGE	500008	System Organization-Name changed from '%s' to '%s'	システムの組織名が変更されました	E
VDAEMON_SYSLOG_PEER_STATE	500003	Peer %s Public-TLOC %s Color %u %s,	ピアの状態が稼働または停止に変更されました	E
VDAEMON_SYSLOG_SITE_ID_CHANGE	500005	System Site-ID changed from '%d' to '%d'	システムのサイト ID が変更されました	E
VDAEMON_SYSLOG_START	500001	—	プロセスを開始しています	E
VDAEMON_SYSLOG_SYSTEM_IP_CHANGE	500007	System-IP changed from '%s' to '%s'	システムの IP アドレスが変更されました	E

優先度：Error（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VDAEMON_BOARD_ID_CHALLENGE_FAILED	500002	—	ボード ID を確認できませんでした	E
VDAEMON_BOARD_ID_INIT_FAILED	500001	—	ボード ID を確認できなかったため、ボードの初期化に失敗しました	E
VDAEMON_SYSLOG_CERT_STORE_FAIL	500009	Certificate store init failed	証明書が保存されていません	AE
VDAEMON_SYSLOG_PEER_AUTH_FAIL	500004	Peer %s Public-TLOC %s Color %u %s	vdaemon ピアによる認証に失敗しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VDAEMON_SYSLOG_PEER_STATE	500003	Failed to read system host name	システムのホスト名の読み取り中に内部エラーが発生しました。デバイスが Cisco SD-WAN Manager サーバーに登録されないか、ZTP で障害が発生します	A

VRRP：**Virtual Router Redundancy Protocol**

VRRP プロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
VRRPD_STATE_CHANGE	600002	Group %d, interface %s, vpn %lu state changed to %s	VRRPインターフェイスの状態が変更されました	E
VRRPD_SYSLOG_END	699999	Terminating VRRPD	VRRPプロセスを終了しています	E
VRRPD_SYSLOG_START	600001	Starting VRRPD	VRRPプロセスを開始しています	E

WLAN：**無線 LAN プロセス**

無線 LAN プロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WLAN_SYSLOG_END	2300001	Terminating wlan	WLAN プロセスを終了しています	E
WLAN_SYSLOG_START	2399999	Starting wlan	WLAN プロセスを開始しています	E

WWAND：**セルラープロセス**

無線 WAN プロセスは、Cisco vEdge デバイスでのみ実行されます。

優先度：**Informational**（情報提供）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_ADMIN_DWL	2400010	Cellular%d interface is set for deletion	セルラーインターフェイスが削除されようとしています	E
WWAN_SYSLOG_ADMIN_DOWN	2400009	Cellular%d interface is set to admin down	セルラーインターフェイスが administratively down の状態です	E
WWAN_SYSLOG_ADMIN_UP	2400008	Cellular%d interface is set to admin up	セルラーインターフェイスが administratively up の状態です	E
WWAN_SYSLOG_CONNECT	2400002	Connected to Cellular%d modem	セルラーモデムへの接続が確立されました	E
WWAN_SYSLOG_CONNECT_DATA	2400006	—	—	E
WWAN_SYSLOG_DATA_MONITOR	2400032	Info: %lld bytes left Info: exceeded by %lld bytes	支払請求サイクルの残りデータ量に関する情報	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION	2400019	Data session started successfully	セルラーインターフェイスのデータセッションが正常に開始されました	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_BEARER	2400028	Data bearer changed to %s (%lx)	データキャリアが変更されました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_DISCONNECT	2400023	Data session disconnect: restarting session	データセッションが切断されたため、再開しています	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_DISC_REASON	2400024	Data session disconnect reason: %s	データセッション切断の理由	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_DISC_VERB	2400025	Data session disconnect reason verbose: %s	データセッション切断の詳しい理由	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_DOMAIN	2400026	Packet-switched domain state change to %s: registration: %s ran: %s if: %s	パケット交換ドメインが変更されました	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_DORMANCY	2400029	Dormancy state changed to %s	セッションドーマンシーの状態が変更されました	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_NETWORK	2400027	Network registration changed to %s: domain: %s ran: %s if: %s	ネットワーク登録が変更されました	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_START	2400018	Starting data session on Cellular%e	セルラーインターフェイスのデータセッションを開始しています	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_STATE	2400020	Data session state changed to %s	データセッションの状態	E
WWAN_SYSLOG_DATA_SESSION_STOP	2400022	Data session stopped successfully	データセッションが停止しました	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_DISCONNECT	2400003	Disconnected LTE modem %d	LTE モデムから切断されました	E
WWAN_SYSLOG_END	2400001	Terminating WWAND	WWAN プロセスを終了しています	E
WWAN_SYSLOG_FIRMWARE	2400007	Failed to get firmware details after upgrade on modem %d Firmware upgrade failed on modem %d Firmware upgrade successful on modem %d Upgrading firmware configuration on modem %d Upgrading firmware image on modem %d	セルラーモデムのファームウェア アップグレードに関するメッセージ	E
WWAN_SYSLOG_LR_DOWN	2400012	%s%d: bringing down	ラストリゾート インターフェイスをシャットダウンしています	E
WWAN_SYSLOG_LR_UP	2400011	%s%d: bringing up	ラストリゾート インターフェイスを開始しています	E
WWAN_SYSLOG_MODEM_ACTIVATION	2400039	Modem activation status: %s (%lu)	モデムの実際の状態とステータス	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_MODEM_PMODE	2400017	Modem is not in online mode Modem is not in online mode (tmp: %s degrees C) Modem power state is: %s (prev: %s) Modem set to %s (prev: %s) Powered off the modem %d	モデムの電源モードのステータスに関するメッセージ	E
WWAN_SYSLOG_MODEM_STATE	2400034	Modem device state changed to %s	モデムの状態に変化がありました	E
WWAN_SYSLOG_MODEM_TEMP	2400037	Modem temperature %d degree C: %s	モデムの温度と状態	E
WWAN_SYSLOG_MODEM_UP	2400035	WWAN cellular%d modem is back up	モデムが再接続されました	E
WWAN_SYSLOG_OMA_DM_DONE	2400041	Modem OMA DM configuration completed	モデムの OMA-DM 設定が完了しました	E
WWAN_SYSLOG_OPER_DOWN	2400014	Cellular%d set if down	セルラーインターフェイスの動作が停止しています	E
WWAN_SYSLOG_OPER_UP	2400013	Cellular%d set if up	セルラーインターフェイスは稼働中です	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_PROFILE_CHECK	2400030	Profile %lu with PDP: %s APN: %s Auth: %s User: %s	セルラープロファイル情報	E
WWAN_SYSLOG_REBOOT	2400040	Cellular%d modem mode updated: rebooting; %s reason	セルラーモデムが再起動した理由	E
WWAN_SYSLOG_SDK_DOWN	2400005	SDK got terminated: %s	ソフトウェア開発キットへの接続が終了しました	E
WWAN_SYSLOG_SDK_UP	2400004	Connected to Cellular%d sdk process	セルラーソフトウェア開発キットへの接続が確立されました	E
WWAN_SYSLOG_SIM_STATUS	2400033	SIM status changed to: %s	SIM ステータスに変化がありました	E
WWAN_SYSLOG_START	2499999	Starting WWAND	WWAN プロセスを開始しています	E
WWAN_SYSLOG_TRACK_GW_UP	2400015	Cellular%d gateway %s is reachable	セルラーゲートウェイに到達可能です	E

優先度：Error（エラー）

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_AUTO_PROFILE_MISS	2400031	Manually configure APN profile for the data connection	必要な APN が見つからなかったため、データセッションを開始できませんでした	E

メッセージ	番号	メッセージ形式	説明	操作
WWAN_SYSLOG_MODEM_DOWN	2400036	WWAN cellular%d modem went down	モデムが切断されました	E
WWAN_SYSLOG_MODEM_RESET	2400038	Failed to recover Cellular %d modem	モデムへの接続を再確立できませんでした	E
WWAN_SYSLOG_TRACK_GW_DOWN	2400016	Cellular%d gateway %s is not reachable	セルラーゲートウェイに到達できません	E

UTD Syslog

次の表に、以下の United Threat Defense（UTD）機能によって生成される syslog メッセージを示します。

侵入防御システム/侵入検知システム

メッセージ	メッセージ形式	説明	操作
IPS Activity	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <SYSTEM_HOSTNAME>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] <ACTION> [**] [1:21475:4] <DESCRIPTION> [**] [Classification: <CLASSIFICATION_TYPE>] [Priority: <PRIORITY_VALUE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>:<SOURCE_PORT_NUM> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<DEST_PORT_NUM>	分類に基づいて、IPS アラートまたはドロップアクションが実行され、ログメッセージに示されます。	アラート/ドロップ

URL フィルタリング

メッセージ	メッセージ形式	アクション
UTD WebFilter Whitelist	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Pass [**] UTD WebFilter Whitelist [**] [URL: <URL>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	Pass

メッセージ	メッセージ形式	アクション
UTD WebFilter Blacklist	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Drop [**] UTD WebFilter Blacklist [**] [URL: <URL>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	Drop
UTD WebFilter Category/Reputation	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Drop [**] UTD WebFilter Category/Reputation [**] [URL: <URL>] ** [Category: <CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	Drop

TLS 復号

メッセージ	メッセージ形式	アクション
UTD TLS Decryption Whitelist	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Never-Decrypt [**] UTD TLS Decryption Whitelist [**] [URL: <URL>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号しない
UTD TLS Decryption Graylist	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Skip-Decrypt [**] UTD TLS Decryption Graylist [**] [URL: <URL>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号のスキップ
UTD TLS Decryption Blacklist	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Decrypt [**] UTD TLS Decryption Blacklist [**] [URL: <URL>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号（Decrypt）

メッセージ	メッセージ形式	アクション
UTD TLS Decryption Category Never-Decrypt	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Never-Decrypt [**] UTD TLS Decryption Category Never-Decrypt [**] [URL: <URL>] ** [Category: <SSL_CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号しない
UTD TLS Decryption Reputation Decrypt	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Decrypt [**] UTD TLS Decryption Reputation Decrypt [**] [URL: <URL>] ** [Category: <SSL_CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号（Decrypt）
UTD TLS Decryption Reputation Skip-Decrypt	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Skip-Decrypt [**] UTD TLS Decryption Reputation Skip-Decrypt [**] [URL: <URL>] ** [Category: <SSL_CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号のスキップ
UTD TLS Decryption Category Decrypt	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Decrypt [**] UTD TLS Decryption Category Decrypt [**] [URL: <URL>] ** [Category: <SSL_CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号（Decrypt）
UTD TLS Decryption Category Skip-Decrypt	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <HOSTNAME_VALUE>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <ID_NUM>] [**] Skip-Decrypt [**] UTD TLS Decryption Category Skip-Decrypt [**] [URL: <URL>] ** [Category: <SSL_CATEGORY_NAME>] ** [Reputation: <REP_SCORE>] [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR> -> <DESTINATION_IP_ADDR>:<PORT_NUM>	復号のスキップ

AMP ファイル検査

メッセージ	メッセージ形式	アクション
Clean File Signature	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <SYSTEM_HOSTNAME>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <instance_id>] [**] Allow [**] UTD AMP DISPOSITION CLEAN [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE> [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>:<PORT_NUM> -> <DESTINATION_IP_ADDR>: <PORT_NUM>	許可（Allow）
Unknown File Signature	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <SYSTEM_HOSTNAME>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <instance_id>] [**] Allow [**] UTD AMP DISPOSITION UNKNOWN [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE> [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>:<PORT_NUM> -> <DESTINATION_IP_ADDR>: <PORT_NUM>	許可（Allow）
Malicious File Signature	<DATE-TIMESTAMP> [**] [Hostname: <SYSTEM_HOSTNAME>] [**] [System_IP: <SYSTEM_IP_ADDR>] [**] [Instance_ID: <instance_id>] [**] Allow [**] UTD AMP DISPOSITION MALICIOUS [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE> [VRF: <VRF_ID>] {<PROTOCOL>} <SOURCE_IP_ADDR>:<PORT_NUM> -> <DESTINATION_IP_ADDR>: <PORT_NUM>	Drop

Threat Grid

メッセージ	メッセージ形式	アクション
Retro Clean	<DATE-TIMESTAMP> [**] Allow [**] UTD AMP RETRO CLEAN [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	許可（Allow）
Retro Unknown	<DATE-TIMESTAMP> [**] Allow [**] UTD AMP RETRO UNKNOWN [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	許可（Allow）
Retro Malicious	<DATE-TIMESTAMP> [**] Drop [**] UTD AMP RETRO MALICIOUS [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	Drop
Retro Error	<DATE-TIMESTAMP> [**] Error [**] UTD AMP RETRO ERROR [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	エラー
File Upload Fail	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD FAILED [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明

メッセージ	メッセージ形式	アクション
File Upload Success	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD SUCCESS [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload Not interesting	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD NOT INTERESTING [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload Limit Reached	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD LIMIT REACHED [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload API Key Invalid	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD APIKEY INVALID [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload Internal Error	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD INT ERROR [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload System Error	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD SYS ERROR [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload Not Supported	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD NOT SUPPORTED [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明
File Upload Whitelisted	<DATE-TIMESTAMP> [**] Unknown [**] TG FILE UPLOAD WHITELISTED [**] SHA: <SHA_VALUE> Malware: None Filename: <FILENAME> Filetype: <FILETYPE>	不明

永続的なアラームとアラームフィールド

（注） Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.13.1a 以降、Cisco Catalyst SD-WAN の用語との一貫性を保つために、[Controllers] タブの名前が [Control Components] タブに変更されました。

[Alarms] 画面では、オーバーレイネットワーク内の制御コンポーネントとルータによって生成されたアラームに関する詳細情報を表示できます。

詳細については、「アラーム」セクションを参照してください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。